

# 社会福祉士

## 社会福祉士とは 社会福祉士及び介護福祉士法 第2条より

社会福祉士は、「社会福祉士及び介護福祉士法」という法律の制定に基づき1987年に誕生した、社会福祉実践者等の国家資格であり、日本におけるソーシャルワーカーです。専門的な知識・技術を用いて支援を必要としている人たちの生活課題(福祉課題)の解決に携わる専門家です。活躍の場は多岐にわたり多様な領域で支援を行っています。

複雑・多様化する今日において、従来の分野だけではなく、教育、司法、労働・産業分野等への領域へとその実践活動範囲が拡大されています。

### 社会福祉士が支援する人たち

日常生活の中で、困っている人たちの支援を行ないます

- ① 子ども
- ② 高齢者
- ③ 障がい者
- ④ 貧困・病気・就労・被災・更生などの問題をかかえている方
- ⑤ 日常生活の中で困難をかかえている方
- ⑥ 家族などご本人のまわりの方
- ⑦ 成年後見を必要とする方

ほか

### 社会福祉士の活躍の場

福祉施設 | 高齢者、児童、障害者施設の相談員など

医療機関 | 病院(MSW)など

行政機関 | 福祉に関する事務所、児童相談所など

相談機関等 | 社会福祉協議会、地域包括支援センター、独立型社会福祉士事務所など

司法関係施設 | 刑務所、保護観察所、法律事務所など

教育機関 | スクールソーシャルワーカーなど

社会福祉士は福祉施設だけで働いているわけではありません。さまざまな領域の実践現場において必要とされ活躍しています。

### 国家試験受験資格取得のために 社会福祉士及び介護福祉士法 第7条より

大学で社会福祉士の国家試験受験資格を得るためには、指定科目を単位修得(履修)して、卒業することが要件となります。在籍中にその両方を満たすことで、受験資格を得ることができます。

国家試験は、最短で在籍中の卒業年度に、卒業見込状態で受験することができますが、当該年度(3月末まで)に指定科目単位修得および卒業要件を満たすことが、合格が認められる条件です。

### カリキュラムの改正について

社会福祉士国家試験受験資格に関する法改正のため、社会福祉士養成課程の新しいカリキュラム(教育内容)が1年次入学者は令和3(2021)年度から、2年次編入学者は令和4(2022)年度から、3年次編入学者は令和5(2023)年度から順次導入となっています。2022年度入学者は、入学年次によって適用されるカリキュラムが異なりますので、詳しくは『募集要項』をご参照ください。

	2022年度	2023年度	2024年度
1年次入学	新カリキュラム	→	新カリキュラム 国家試験 スタート
2年次編入学	新カリキュラム	→	
3年次編入学	旧カリキュラム	新カリキュラム	

【注意】・2022年度の3年次編入学の10月生は、最短の2年間で卒業した場合でも国家試験は新カリキュラムの内容となります。

・2022年度の3年次編入学の4月生は、最短の2年間で卒業しない場合、国家試験は新カリキュラムの内容となります。

## 実習について

※入学前に1年以上相談援助の実務経験がある方は、実習免除の申請が可能。詳しくは「募集要項」参照。

### ● 3年次編入学者

「社会福祉援助技術実習」(4年次) 6月第3週～10月第2週の中で24日間かつ180時間以上

※2027年度以降は、指導内容の平準化を図るため、下記「ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ」にお取り組みいただく予定です。  
実習回数、実習時間数、スクーリング回数、費用等が増加しますので、ご注意ください。

### ● 1・2年次(編)入学者【予定】

「ソーシャルワーク実習Ⅰ」(3年次) 11月頃～2月頃の中で8日間以上かつ60時間以上

「ソーシャルワーク実習Ⅱ」(4年次) 6月頃～10月頃の中で24日間以上かつ180時間以上(「実習Ⅰ」とは異なる種別の施設)

#### 「演習」スクーリングでは

社会福祉専門職として、専門的知識や技術を専門的な価値や倫理に基づいてどのように展開するのかを、グループワークやロールプレイなど実践的な方法を通して少人数グループで学びます。自らの知識と五感をフルに活用して、自分自身の支援者としての在り方や自己覚知などへの気づきも大切にしています。利用者主体の支援や権利擁護などミクロから地域づくりなどメゾ、マクロの視点から相談援助技術を修得します。



竹之内 章代  
准教授

#### 「実習」で学ぶこと

実習は、それまでの学びの集大成です。価値、知識、技術が「現場」でどのように「実践」されているかを体験的に理解し、実践もします。したがって実習を行う前に、学習は一定の水準に達してはなりません。事前学習も、現場での実習もたいへんですが、実習からの学びは、それに見合って大きいものになるはずですよ。



三浦 剛  
教授

## 費用シミュレーション

### 1年次入学 在学4年間でスクーリング単位30単位修得・実習受講の場合(予定)

最短の4年間で受験資格取得・卒業するための総費用92.3万円(実習免除の方は78.9万円)～

	入学選考料	入学金	学費		社会福祉士養成課程履修費	卒業までに必要な最低限のスクーリング単位を満たす受講料 (カッコ内はスクーリング単位数)				合計
			授業料	施設設備資金		通常スクーリング(19)	演習(3)	実習指導(2)	実習(6)	
1年目	10,000円	30,000円	100,000円	30,000円		35,000円				205,000円
2年目			100,000円	30,000円	10,000円	35,000円	10,000円			185,000円
3年目			100,000円	30,000円		35,000円	10,000円	10,000円	60,000円	245,000円
4年目			100,000円	30,000円		28,000円	10,000円	10,000円	110,000円	288,000円
※5年目以降在学する場合の学費は、1年あたり10万円です。										計923,000円

### 3年次編入学 在学2年間でスクーリング単位15単位修得・実習受講の場合

最短の2年間で受験資格取得・卒業するための総費用51.2万円(実習免除の方は42.4万円)～

	入学選考料	入学金	学費		社会福祉士養成課程履修費	卒業までに必要な最低限のスクーリング単位を満たす受講料 (カッコ内はスクーリング単位数)				合計
			授業料	施設設備資金		通常スクーリング(6)	演習(3)	実習指導(2)	実習(4)	
1年目	10,000円	30,000円	100,000円	30,000円	10,000円	28,000円	20,000円	10,000円		238,000円
2年目			100,000円	30,000円		14,000円	10,000円	10,000円	110,000円	274,000円
※3年目以降在学する場合の学費は、1年あたり10万円です。										計512,000円

※その他、社会福祉士国家試験受験資格取得に関するご案内は、「募集要項」をご参照ください。